

令和3年度 横浜市笹野台地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

・笹野台地区は昭和30年代より開発が始まった住宅地で、半世紀以上の歴史を有しており戸建住宅が中心。
 ・笹野台地区の高齢化率は30.25%(令和2年3月)で、旭区平均より高く、独り暮らしや高齢者世帯が1000世帯を超えてきている。
 ・昔からの近所付き合いも色々な事情で途絶えたり、自治会未介入世帯、かがやきクラブ(老人会)未加入者増加により交流の機会が減った結果、近隣住民把握が難しくなっている。加えて、地域を支えているボランティアなどの担い手も高齢化していることも課題となっている。
 ・ケアプラザが取り組む活動として地域支援の輪を広げ、出張サロンなど現在も活動している支援を通して地域住民のニーズ把握や、地域で支援していただける将来の担い手への声掛けを行っていく。
 ・ケアプラザとしての総合相談窓口業務の周知を引き続き行っていく。
 ・高齢者支援として 長年住み慣れた地域でこれからも健康に過ごせるように介護予防事業を進めていく。要介護状態となっても、自宅で生活が続けられるように支援していきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域ケアプラザの相談窓口としての機能周知のため、 ・各自治会支部長会との交流を通じた周知活動、自主事業開催時に働き世代への周知活動を実施する。 ・商店街・事業所・病院へ毎月訪問し周知活動を行う。 ・商店街や介護事業所と連携し、インフォーマルサービスの情報共有を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	誰もがみな役割を持って社会参加できる地域づくりを目指し、 ・よこはまシニアボランティアポイント研修会開催とボランティア活動の環境作り、活動の場の情報提供を実施。 ・西部ユースプラザやシルバー人材センターと連携し、就労支援を促進する。 ・地域からの孤立を防ぐため、自治会未加入の方で地域との交流が疎遠な方々の把握をする。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域アセスメントから地域課題を可視化し、地域住民と情報を共有していくため、 ・自治会ごとのデータを得て、整理する。 ・支援者が想像できるように、具体事例の情報提供。 ・「総合相談・支援」「介護予防ケアマネジメント利用者の状況」から地域課題を把握する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症の人と家族がともに地域の中で安心して生活できることを目指し、 ・地域の見守り推進者へ認知症サポーター養成講座を実施し、認知症の早期発見・対応につなげる。 ・個別レベル地域ケア会議を活用して、認知症のご本人やご家族と地域がお互いを理解する機会を設ける。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	介護予防ケアプランの中に地域のインフォーマルサービス等を組み込む支援を目指し、 ・委託先のサービス担当者会議や予防計画確認の際には、地域資源の情報提供や活用提案を積極的に行う。 ・インフォーマルサービスの運営側と利用する側をつなぐ施策を実施。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

振り返りの内容を入力する欄

区からのコメント

区からのコメントを入力する欄

令和3年度横浜市笹野台地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	地域の相談窓口であるケアプラザは相談者・利用者の人格を尊重し、常にその立場に立って相談に応じ、且つ特定の種類又は特定の事業者等に不当に偏ることのないよう、公正に業務を行ってまいります。	職員全員に介護保険法・個人情報保護法などの研修を計画的に行います。特に今年度は介護保険の制度改正へ対応できるよう研修を行います。万が一事故等発生した場合には、迅速に報告し対応を取り、改善策を提示します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護保険法等関係法令を遵守し、ご利用者の選択を第一として事業者等と連携する。	区役所や地域包括支援センターと連携をして、早期に課題の解決を図る。インフォーマルサービス等、地域の力も活用しながら支援をする。
職員体制	主任介護支援専門員1名、社会福祉士1名、保健師1名 計3名	介護支援専門員5名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「横浜市笹野台地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	17,553,739		17,553,739		17,553,739	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	196,917		196,917		196,917	太陽光発電控除分
収入合計	17,750,656	0	17,750,656	0	17,750,656	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,052,000	0	11,052,000	0	11,052,000	
本俸	8,400,000		8,400,000		8,400,000	
社会保険料	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
手当計	1,377,000		1,377,000		1,377,000	
健康診断費	5,000		5,000		5,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	70,000		70,000		70,000	
その他			0		0	
事務費	1,163,000	0	1,163,000	0	1,163,000	
旅費	30,000		30,000		30,000	外出時交通費
消耗品費	128,440		128,440		128,440	事務用品・清掃用品等
会議随費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	300,000		300,000		300,000	複合機カウンター料
通信費	550,000		550,000		550,000	電話代、郵送料等
使用料及び賃借料	10,560	0	10,560	0	10,560	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	10,560		10,560		10,560	目的外使用料(自動販売機設置)
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	21,000		21,000		21,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	1,000		1,000		1,000	
リース料	52,000		52,000		52,000	マット、PC、コピー機
手数料	6,000		6,000		6,000	
地域協力費	6,000		6,000		6,000	
その他	38,000		38,000		38,000	広告料 他
事業費	867,556	0	867,556	0	867,556	
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	825,556		825,556		825,556	
その他			0		0	
管理費	3,088,900	0	3,088,900	0	3,088,900	
光熱水費	996,917		996,917		996,917	
清掃費	969,700		969,700		969,700	清掃業務委託(定期・日常)
機械整備費	99,066		99,066		99,066	
設備保全費	1,023,217	0	1,023,217	0	1,023,217	
空調衛生設備保守	234,165		234,165		234,165	
消防設備保守	86,900		86,900		86,900	
電気設備保守	385,836		385,836		385,836	
害虫駆除清掃保守	31,284		31,284		31,284	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	285,032		285,032		285,032	設備総合巡視点検
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	1,105,200	0	1,105,200	0	1,105,200	
事業所税			0		0	
消費税	1,105,200		1,105,200		1,105,200	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	17,750,656	0	17,750,656	0	17,750,656	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	825,556	0	825,556	0	825,556	
自主事業 収支	△ 825,556	0	△ 825,556	0	△ 825,556	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	10,560	0	10,560	0	10,560	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 10,560	0	△ 10,560	0	△ 10,560	

*各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	認知症予防	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	認知症予防について普及し、今年の介護予防講座の周知。	1：高齢者	5	認知症予防脳トレ体操 4月9日		
2	GoGo健康第1弾ロコモ予防体操&(口腔講座・栄養講)	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	①介護予防の基礎知識や社会参加が介護予防・健康づくりに効果的であることを学び、介護予防グループへの参加の足掛かりとする。 ②事業対象者等も声をかけ、セルフケア能力が向上できるロコトレで効果を実感する。 ③ケアマネージャーにも周知し、介護予防ケアマネジメントの充実を図る。	1：高齢者	5	ロコモ予防、口腔機能向上、低栄養予防の基礎知識を学ぶことに合わせ、ロコトレを毎回実施。 5月14日(金)・6月11日(金)・7月9日(金)		
3	パートナー研修	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	住み慣れている地域を元気にし、生き生きとした生活を送れるようにする。	1：高齢者	5	グループ活動に参加するだけでなく、様々な役割を持ち続けることが介護予防・健康づくりに役立つことを理解し実践につなげる。7月頃実施		
4	地域グループ育成支援ハマトレ体操	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	継続して活動するグループが、プログラムの質を向上し、グループ活動の意味・必要性を再確認することで、活動が活性化される。	1：高齢者	5	運動を介して、介護予防の大切さ・仲間での活動する意味を確認し、運営方法や活動内容等の情報交換など行う。 8月13日(金)・9月10日(金)・10月8日(金)		
5	理学療法士による体力測定	平成27年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	自分の体力を知り、介護予防の大切さが理解できる。	1：高齢者	5	体力測定。 介護予防の講話。 10月実施		
6	出前講座 弥生会	平成26年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域住民がお互いの気持ちを通じ合える仲間づくりの機会を作る。	1：高齢者	5	笑顔で会話ができる為に、身体と心と心を動かすコミュニケーションワークを学ぶ。 10月実施		
7	出前講座 オレンジ会	平成26年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	加齢に向けて、足の手入れをすることが転倒予防につながることを周知する。	1：高齢者	5	足の爪の切り方、足底部の角質化の対応・足関節の運動・保湿・マッサージの仕方を学ぶ。 11月実施		
8	GoGo健康第2弾ハマトレ体操&(口腔講座・栄養講座)	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	①介護予防の基礎知識や社会参加が介護予防・健康づくりに効果的であることを学び、介護予防グループへの参加の足掛かりとする。 ②事業対象者等も声をかけ、セルフケア能力が向上できる。ロコトレで効果を実感する。 ③ケアマネージャーにも周知し、介護予防ケアマネジメントの充実を図る。	1：高齢者	5	ロコモ予防、口腔機能向上、低栄養予防の基礎知識を学ぶことに合わせ、ハマトレ体操を毎回実施。 11月12日(金)・12月10日(金)・1月14日(金)・2月11日(金)・3月11日(金)		
9	歩きながら筋トレ	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に運動系のサークル活動が自粛された。一人で出来る「健康で元気になる姿勢と歩き方+筋トレ」を学ぶことで、個人で介護予防に取り組むことが出来るようになる。	1：高齢者	5	コロナ禍で閉じこもりが増えてきている。屋外で運動が出来るよう正しい歩き方を学び、一人歩きでも体力筋力維持が出来るようになる。9月・10月・2月		
10	市民公開講座	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域の皆様に正しい医療知識への理解を深めて頂き、健康管理に役立ていただくことで、介護予防につなげる。	1：高齢者	5	横浜市旭中央病院の医師・管理栄養士・理学療法士を講師に招き、圧迫骨折・高脂血症・誤嚥予防・脊柱管狭窄症について講義をしていただき、質問コーナーを設け、それぞれの疾患を理解する。10月18日、1月17日、2月21日		
11	第3月曜クラブ	平成25年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	高齢者の介護予防、閉じこもり予防、地域の仲間作りを目的に実施する。	1：高齢者	5	年間の取り組みを笹野台地区社会福祉協議会と協働し、介護予防となる内容、楽しみながら参加できる企画をする。9月21日、1月18日		
12	これからに備える講座	平成30年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	高齢になって生じる心配ごと・困りごとに備え、元気なうちから準備できることを知っていただく機会を提供する。	1：高齢者	5	「エンディングノートの書き方」安心の老後生活とその準備、「葬儀～死後事務」をテーマに講座を実施する。『旭区版エンディングノート』も内容に絡め配布する。 テーマごとに6月・10月・11月計3回で実施。		
13	専門士職による無料相談会	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	高齢になって生じる心配ごと・困りごと(成年後見制度、身元保証、遺言、相続、財産管理、8050問題など)について、個別に専門士職へ相談ができる機会を提供する。	5：地域	1	司法書士、行政書士等による無料相談会を開催。上期・下期各1回ずつを予定。		
14	介護者の集い	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護者が元気に介護を継続するための支援として、介護者が集まって「介護の苦労や悩みを分かち合う」「介護に必要な情報を得る」ための、定期的なコミュニケーションの場を提供する。	5：地域	1	介護者・介護経験者を対象に茶話会・介護に役立つ情報提供・講座等を実施する。 通年月1回の定期開催、奇数月と偶数月で開催曜日を交えて、笹野台地域ケアプラザで実施。		

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業			1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
15	認知症サポーター養成講座 & 映画上映会	令和3年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域で認知症の方を見守り支えるために、地域住民が認知症を正しく理解する機会を作る。	5: 地域	1	認知症サポーター養成講座と認知症をテーマにした映画上映を実施。 9月実施予定。		
16	もしも手帳 ミニ講座	令和2年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	横浜市作成の「もしも手帳」普及啓発とともに、相談先として笹野台地域ケアプラザを普及する。	1: 高齢者	5	「もしも手帳」の説明、配布をする。 身近な相談先として笹野台地域ケアプラザを案内し、その場で出張相談を実施する。 かがやきクラブ、既存サロンでの実施を予定。		
17	出張: 認知症サポーター養成講座	平成29年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域で認知症の方を見守り支えるために、地域住民が認知症を正しく理解する機会を作る。 地域の見守り活動や認知症カフェ立ち上げの担い手、協力者を発掘する。	5: 地域	1	民生委員・友愛活動委員・町内会長・ケアプラザ登録団体代表者など地域で見守り活動の担い手となる住民向けに認知症講座を実施する。年間2回予定。		
18	消費者被害防止講座	令和2年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	地域に認知症、独居、高齢者のみ世帯が増え、消費者被害のリスクが高まっている。高齢者の消費者被害防止の普及啓発を行い、自身や周囲を被害から守るための自衛力、地域力を向上させる。	1: 高齢者	5	笹野台地区消費生活推進委員と共催で、クイズや寸劇を用いて消費者被害の手口や被害防止方法などの知識を伝える。 9月実施予定。		
19	ささえ愛ふじみ	平成29年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	ケアプラザまで出かけられない地域の方に見守り・介護予防・社会参加の場となるような取組を促す。	1: 高齢者	5	月替わりで地域住民が楽しめるプログラムを取り入れた内容を企画し、地域に密着した事業とする。第3火曜日14:00~15:30、年12回実施。場所: 富士見丘5自治会館。		
20	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成30年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	登録者ご本人の健康維持と介護予防、社会参加、地域貢献を通じた「生きがいづくり」を促進すると共にこれからの介護施設等の地域との繋がりの深まりや、施設利用者の生活をより豊かにすることを促進することを目的とする。	1: 高齢者	5	よこはまシニアボランティアポイントの概要、紹介先に高齢者施設が多い為、認知症についての知識、ボランティアとしての心得を学ぶ。年間2回実施予定。		
21	脳と体のトレーニング体操	平成25年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	脳のための体操を行うことにより、身体だけではなく、脳にも健康になってもらう。同世代と交流を行うことにより、外へ出掛ける楽しさを感じてもらおう。	1: 高齢者	5	モーツァルトの音楽を聴きながら、脳のための体操を行う。 ・会場: 笹野台地域ケアプラザ ・年24回 毎月第1・3木曜日 10時~11時30分		
22	脳育体操	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	身体だけではなく、脳にも健康になってもらい脳を活性化。	1: 高齢者	5	モーツァルトの音楽を聴きながら、脳のための体操を行う。 午後枠の脳と体のトレーニング体操の初心者向け。 ・会場: 笹野台地域ケアプラザ ・年24回 毎月第2・4木曜日 13時~14時30分		
23	サロン「お茶べり会」	平成25年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	自宅に閉じこもりがちな高齢者の方に外に足を向けていただき、同年代の方々と交流を楽しんでいただく。趣味活動を通して自分の得意を引き出してもらう。	5: 地域	1・2・4	お茶・お菓子をいただく。皆でおしゃべりをして楽しむ。毎回30分~1時間ほどのイベントを盛り込む。 ・会場: 笹野台地域ケアプラザ ・毎月第1金曜日 13時~15時お茶・お菓子をいただく。皆でおしゃべりをして楽しむ。毎回30分~1時間ほどのイベントを盛り込む。 ・会場: 笹野台地域ケアプラザ		
24	公園あそび	平成27年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	外遊びの大切さを伝え、同年代の子どもの交流、親の交流の場作り。	3: 養育者及び乳幼児	4	公園に集まり、親子、主任児童委員、スタッフと一緒に遊ぶ。 遊具・砂遊び・シャボン玉・手遊び・パルーン等 ・笹野台北公園 ・年11回 毎月第2金曜日 10時~11時30分		
25	笹野台歌声喫茶『ひろば』	平成25年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	歌うことにより、口腔ケア、腹筋運動、肺機能の運動になり、心と身体のリフレッシュをする。青春時代を思い出していただく。	1: 高齢者	5	アコーディオンに合わせて、童謡、歌謡曲を歌う。 ・会場: 笹野台地域ケアプラザ ・毎月第3金曜日 9月~実施予定		
26	七夕飾り	平成26年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	日本古来から伝わる七夕行事を再確認し、日本の伝統文化の良さを知ってもらい、笹野台地域ケアプラザの季節を感じる行事として、定着させる。年齢を問わずケアプラザに足を運んでいただくきっかけとする。	5: 地域	1・2・3・4	色とりどりの短冊・ペンを用意して、来館者に願い事を書いてもらい、笹の葉に吊るして飾る。 ・会場: 笹野台地域ケアプラザ 6月22日~7月8日		
27	庭師集団「ニワツシ」	平成30年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	「よこはまシニアボランティアポイント登録研修会」研修後の活動場所とする。	1: 高齢者	5	ケアプラザの外回りの雑草取りと親睦会を行う。メンバーのご意見を伺い、尊重し主体性を大切にしながら活動をする。 ・第2火曜日 10時~11時ケアプラザの外回りの雑草取りと親睦会を行う。		

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
28	親子de英語	平成30年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	未就園児が親子で遊べる場所の提供。現在関心が高い幼児期から英語に慣れる機会を作り、英会話の要素を取り入れリズムに合わせて身体を動かし親子で楽しい時間を過ごしてもらおう。	3：養育者及び乳幼児	4	音楽に合わせて、英語の歌を歌ったり、簡単なゲームの実施。 ・会場：笹野台地域ケアプラザ ・実施日：10月～		
29	旭ふれあい区民祭り	平成24年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	来場しているお客様に地域ケアプラザ及び地域福祉保健計画を知ってもらおう機会を作る。	5：地域	1・2・3・4	①地福計画の推進 啓発物配布 ②CP機能周知 ・子育て世代を中心とした多世代交流プログラムの実施(わなげ) ・関連ブース(旭区福祉保健課事業企画担当及び旭区内地域ケアプラザ)		
30	大掃除	平成28年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	日頃当館を利用している登録団体とシニアポイント登録者に募集を募り、館内外を清潔に保つ手伝いをしていただく。	5：地域	1	館内・調理室・外回りの大掃除。 ・会場：笹野台地域ケアプラザ ・6月・12月		
31	こどもの書初め	平成27年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	書初めを通じて礼儀作法を学ぶ。書初めを通じて、季節の行事に触れる。	4：子ども・青少年	2	講師を招き、書初めを行う。 ・会場：笹野台地域ケアプラザ		
32	雑巾縫ったらボランティア	平成29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	登録団体対象にボランティアが体力的に難しい方、忙しい方等が福祉保健活動に参加出来るように企画。	5：地域	1	雑巾を縫って寄付していただく。 ・会場：笹野台地域ケアプラザ ・5月～		
33	登録団体交流会	平成25年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	貸館への理解。ケアプラザ貸館ルールの確認。	5：地域	1	貸館ルール説明・情報交換・グループワーク 登録団体向けに認知症サポーター養成講座を実施。 ・会場：笹野台地域ケアプラザ ・2月		
34	笹ケア文化祭～趣味探訪展～	平成26年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	自主事業・サークルの発表の場。サークル活動の認知度を上げ、地域の交流の活性化を図る。	5：地域	1・2・3・4	発表会・作品展示 ・会場：笹野台地域ケアプラザ ・11月		
35	ケアプラ寺子屋	平成30年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	小学生対象事業。時間のある夏休みに色々なことにチャレンジしてもらおう。天体望遠鏡を専門家とともに作る。自分で作ることで、レンズの仕組みなど理解する。	4：子ども・青少年	2	・会場：笹野台地域ケアプラザ ・8月4日		
36	シニアヨガ	令和元年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	ヨガを通して、身体を動かすことの「楽しさ」、呼吸を通して「気持ち良さ」を味わっていただく。「身体的効果」「精神的効果」の二つの効果を実感。心身の健康を保ち自立した生活を送り続けるために高齢者向けに開催。	1：高齢者	5	高齢者の身体に合わせたヨガの動きを提供。 ・会場：笹野台地域ケアプラザ ・毎月第1・3水曜日 10月～12月		
37	カレーハウス笹野台	令和2年度	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	地域の方々に低価格で手作りの食事を提供する。三世代交流の場として、それぞれの世代が関わりの中で地域に愛着を持ち、温かい見守りに繋げる。「孤独」や「孤食」予防の取組。	5：地域	1・2・3・4	ボランティアが作った食事をいただく。町内会に入会していない人も参加可能。 ・会場：笹野台地域会館 ・毎月第4金曜日 9月～実施予定		
38	畑倶楽部	令和2年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	笹野台ケアプラザから徒歩圏内の土地を借り、野菜作り。ケアプラザから畑までは矢指市民の森をハイキングがてら通う。新鮮な空気の中で体に負担のない作業をする。	1：高齢者	5	手間のかからない栽培のやさしい野菜から取り組む。4月から事業を開始するために事前に畑の整備などは農地の所有者や近くの菜園にいる方たちからアドバイスをもらう。 実施日：火曜日(第1・3)、水曜日(第2・4)		
39	楽しくポッチャ	令和2年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域住民の健康づくりに有益で、誰もが共に楽しめる旭区独自のルールにアレンジした「あさひポッチャ」を広める。ポッチャ指導者育成も行う。	5：地域	1・2・4	年齢に関係なく誰でも出来るポッチャの魅力を楽しみながら、ポッチャの奥深い戦術を味わい、相手の狙いがどこにあるか考える。 会 場：笹野台地域ケアプラザ 実施日：毎月第1・3日曜日		
40	セカンドライフセミナー	令和2年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	高齢者がセカンドライフを楽しむための「働く」「地域デビュー」という選択肢を考える。生きるはりあい、人とのつながり、交流、抵抗の少ない地域デビューや社会貢献の講話。	1：高齢者	5	「シルバー人材センター」と地域の「個別支援ボランティア」をお招きする。 就労とボランティア、サークル活動の紹介。自分に合った生活スタイルを考える。 ・1回 10月実施		
41	子どもの居場所づくりアドバイザー講座	令和2年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子ども食堂等の子どもの居場所づくりに今後取り組みたい、支援したいと考えている方向けに開催。	5：地域	1	子どもの居場所づくりのノウハウや支援の実績を有するアドバイザーに依頼。セミナーや勉強会等の企画・運営を支援してもらおう。(横浜市子どもの居場所づくりアドバイザー派遣事業 子ども青少年局企画調整課) 会 場：笹野台地域ケアプラザ 実施日：9月予定		

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業			1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
42	フラワーアレンジメント	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	ケアプラザで安全に楽しく花を生けていただく場を作り、花に触れること、香りやアレンジする作業で機能の改善へ繋げる企画とする。 今後のケアプラザのイベント等で花の装飾など、ボランティア育成、協力者の発掘に繋げる。	5: 地域	1	第1回目は6月開催、初夏の花を使用。初夏らしい黄色、オレンジ、ブルーの花を使用してアレンジメントを実施する。 第2回目は10月、ハロウィンが収穫の秋のイメージのアレンジメントを開催する。 実施日: 6月29日(火)・10月 会場: 笹野台地域ケアプラザ		
43	はじめてのスマホ	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域住民からの要望で開催。 講座を通して、高齢者が便利なスマートフォンを安心して安全に活用できるようにする。 仲間作りの場。 学生ボランティア団体の育成も兼ね、地域の若者ボランティアの発掘につなげる。 新しい事に興味を持っていただき、指先を動かす事により、脳の活性化を図る。	5: 地域	1	2時間の開催(2部制: 個別に対応) 1部: レクレーションを行い、講師と参加者同士のコミュニケーションを取る。 2部: 3グループに分かれて、スマートフォンの質問を受け、個別に対応する。 実施日: 7月5日(月)、14日(水)、28日(水)		
44	オンラインの世界を楽しもう!	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	新型コロナウイルス禍で身近な交流が狭まるなか、ネット上で新たなつながりや、帰省が出来ないはなれた家族、孫のリモート誕生日会等、オンライン配信参加を学ぶ。 SNSを通じて友人と交流、興味ある講座に参加するにはどうすればよいか、分からない方を対象に自主事業を実施する。	5: 地域	1	・ネットワークの説明。 ・オンラインの種類。Zoom・Microsoft Teams等の使用の仕方。 ・QRコード、URLアクセスの仕方。端末接続の仕方。Web会議システムの利用方法。 ・Zoomに招待されたら? 会場: 笹野台地域ケアプラザ 実施日: 5月1日(土)、15日(土)、29日(土)		
45	写経しませんか	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	写経体験で、平常心を保つのに何があるかを考え、書き写すことで雑念を払い心を落ち着かせていただく。心の安定。脳の活性化。	5: 地域	1	仏教の専門家に「般若心経」の教えを解説してもらい、意味を理解したうえで写経をする。 会場: 笹野台地域ケアプラザ 実施日: 5月17日、6月21日、7月19日		
46	四季のいろどりコンサート	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	コンサートに行きたいが遠出の出来ない方、障がいを持っていることで、外に出るきっかけの少ない方、未就園児や児童、学生に生演奏を体感出来る等の機会を作る。	5: 地域	1・2・3・4	毎回ジャンルの違うアマチュアの演奏団体に出演していただく。四季に合わせたテーマで実施。 会場: 笹野台地域ケアプラザ 実施日: 年4回予定。		
47	「ヤクルトの出前授業」おなかの健康講座	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	健康長寿のための予防医学講座を行う。 コロナ禍で腸の不調が気になる方が増えている。 腸は第二の脳とも言われているので、腸を健康にし、元気に過ごしていただく。	1: 高齢者	5	①「おなかの話」腸の働きと便秘のしくみについて。 ②「おなか体操」曲に合わせた簡単な体操を行う。 会場: 笹野台地域ケアプラザ 実施日: 7月16日(金)		
48	いきいきウォーキング	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	新型コロナウイルス感染症で、自宅に閉じこもりがちになり運動不足になっている方のために、ゆっくりと無理のない程度の近隣をウォーキングする。 屋外で距離を取りながら、同年代の仲間と交流し、季節を感じていただく。 当ケアプラザを知っていただくため。	1: 高齢者	5	瀬谷ふるさと歴史さんぽ 実施日: 5月31日 10:00 出発 12:00~13:00 三ツ境駅到着・解散		
49	ひなたぼっこ出張ひろば	令和2年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	コロナ禍で孤立し、育児不安を抱えている方に身近に安心して参加できる場所として、新たにサロンを提供。親子の交流の場。	3: 養育者及び乳幼児	2・4	旭区子育て支援拠点「ひなたぼっこ」が遠い、コロナ禍で公共交通機関を使って出かけられなくなった方にも気軽に子育てや地域の事を相談できるサロンとして開催。親子の交流の場。 毎月第4水曜日実施。 火曜班: 第1・3 水曜班: 第2・4		
50	リモートオレンジカフェ	令和3年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	認知症カフェがコロナ禍で休止を余儀なくされ、認知症本人、家族、地域住民との繋がりが突然途切れてしまった。地域交流、特に介護に疲れたご家族が画面を通して楽しいひと時を送ることができれば、認知症カフェの目的が実現できる。ICTを活用した交流方法を模索し、これからの認知症カフェの運営方法を試行錯誤しながら再開に向けて実施する。	5: 地域	1.6	第2火曜日14:00~15:00、Zoomにて実施。ホストはグループホームみんなの家横浜金が谷。個人、団体がZoomに参加できる環境にあることが参加条件。最初の30分は体操など催し物を楽しみ、残りの時間で近況などお話をしながら交流をはかる。		
51	防災備蓄クッキング	令和3年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	消費期限間近の備蓄品「白飯」マジックライス74パックを利用してクッキング講座を開催。防災への意識を高めるため、災害に備える心と物資について学び、消費期限が過ぎた備蓄品を使った簡単料理を紹介する。	5: 地域	1	旭区役所総務課危機管理地域防災担当者から備蓄品に関する講演。 1 食育アドバイザーよりレシピについての説明後に黙食。 4月21日(水)実施。		